



第15号

発行日 2012.3.31

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～

巻頭言

施設長 須永 正

総合福祉法はなくなり、自立支援法の名称を変更して障害者総合支援法にした法律が閣議決定されました。いろいろな思惑があつてのことだと思いますが、昨秋に改革推進会議総合福祉部会がまとめた骨格提言に書かれていた内容は申し訳程度に入っているだけで、提言の内容が的を得ていただけに、とても残念に思います。

骨格提言は、さまざまな障がい当事者や学識経験者など55人が英知を尽くしてまとめ上げたものです。おそらく考え方や立場の違いから一つにまとめることは困難を極めたと思われます。それでも、この国の未来を考え、なしうる福祉制度を論議し、やむを得ずに妥協した部分も各委員の中にあつたと推察されます。

ある学習会で障がい者団体の当事者の方が「健常者以上の生活を求めているわけではない。同じように生活したいだけだ」という趣旨の発言をしていました。国連の権利条約の中でも「合理的配慮」という文言で示されています。保護される客体ではなく、生活者としての主体であることを明らかにしているのです。

総合福祉法が消え、浮かび上がってきた総合支援法が腰砕けの今、不安はありますが、骨格提言の内容が、今後の立法や制度改革に大きく影響を与えることは確かだと思います。今後へ向けて、身近にいる当事者の皆様を生活の主体者として支援していくために、もう一度この提言の内容を学び、少しでも実現できるような活動が必要だと思います。



後援会ご協力をお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する24施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力をお願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3

電話 042-626-9772

目次:

巻頭言	1
クラブ発表会	2
成人を祝う会	3
新年会・小旅行	4
支援報告会・給食便り	5
足跡・お知らせ・編集後記	6

③クラブの来年度の豊富を聞かせて下さい

- (村上講師) 1、大きな口を開けて歌う(口腔ケアも兼ねて)、
 2、楽器活動やベルの活動を通して社会性を養う。(順番、待つ、注目する、思いやる等)
 3、全身を動かして機能維持と向上を目指す。
 4、発表の機会を持つ。
 5、成功体験を積み重ねる。
 これら1~5番を、作業所や保護者のニーズも得て、音楽のちからを用いて楽しく進行していくことが私の務めであり抱負です。

(村山講師) 楽しく効果がでるクラブにしていきたいです。

ふくよかな人にいっぱい来てもらいたい。ダンスが好きならば効果が出ます!

講師のお二人ありがとうございました。引き続きよろしくお願いいたします。

成人を祝う会



きね川福祉作業所で、今年度成人を迎えられた方は、お二人です(宮本一正さん・浦山夏美さん) ささやかですが、お祝い会を開かせていただき、ご家族からお借りした写真を、生い立ちを追ったスライドにして上映しました。20年間のご本人の頑張りや、ご家族のご苦労がしのばれました。

さて、大人とは何なのか改めて考えてみました。選挙権とか、酒・たばこなど具体的なことはさておき、私たちは大人になると、目に見えない、さまざまな権利を与えられ、義務を負わされます。つまり自分の責任で生きていくことなのです。

きね川福祉作業所では、自己選択、自己決定への支援を大きく掲げています。障がいのあるなしにかかわらず、自分で様々なことを決めていくことは、当たり前のことではありますが、とても難しいことでもあります。その力をつけていただくために、行事の企画や、外出、旅行など小さなことから自分で決めることを体験してもらっています。

成人を迎えたお二人を含む利用者の皆様には、豊かな生活の実現に向けて、自らの意思で様々なことを決定する力を、今まで以上に培っていただきたいと思います。

成人のお二人へお父様・お母様からメッセージを頂きました。

宮本一正さん

生まれたのが昨日の事の様に思い出させますが、月日が経つのは早いものです。私達の中には毎年1つずつ年を重ねているだけで中身は子供なのに、え!?もう大人?と実感が湧きません。でもそれではいけないんですよね?

これからは年齢に合わせて接していかななくては、いずれ親の元から離していく為にも、私達も自覚をしていかなければと感じました。

浦山夏美さん



生まれた時はお兄さんに比べると小さくて弱くて、どうなっちゃうんだろうと心配ばかりしていましたが、最近では「お母さん、大丈夫?」なんて言ってくれる事があって、頼もしいです。とうとう二十歳ですね。これからもずっと家族みんなが笑顔でいられるように、なっちゃん、なっちゃんのお仕事を頑張ってください。お父さんとお母さんも長生きできるように頑張ります。

成人おめでとうございます





クラブ発表会



12月22日2回目となった『クラブ発表会』が行なわれました。

昨年度同様東四つ木地区センターのホールを貸し切りステージを使っの発表、保護者の方を前にスポーツクラブ・音楽クラブ共この日に向け練習した成果を出し切る場となりました。

また、創作クラブからは今年も保護者皆様へ手作りのプレゼントを用意しました。発表の間ではスポットを浴びる機会の少ない創作クラブの利用者さんも舞台へ上がり、プレゼントの製作工程を発表したところ「どのようにして作られた物なのかがわかりとても良かった」と保護者の方からも好評でした。



揃いのサンタ衣装です



舞台へ上がり、プレゼントの製作工程を発表しました。



保護者の歌に合わせてハンドベルの演奏を行ないました。

今回はそんな講師のお二人（村山講師：スポーツ・村上講師：音楽）にお話を伺ってみました。



村上か乃講師（音楽クラブ）

①クラブ活動での利用者の様子・印象を教えてください

（村上講師） 殆どの利用者が、何年も音楽クラブでの活動を積み上げてきたので、例えば楽器活動やハンドベルでは新しい曲や動きへの順応が驚くほどの速さで、『継続は力なり』を実感するところです。しかし、そうは言っても新しい挑戦に対しては、やはり緊張が無いわけではありません。必ず新しいものを提示した後は、慣れ親しんだプログラムで解放するようにしています。また身体の機能維持についても考慮し、楽しく身体を動かすように努めています。

クラブの担当職員には、楽器やハンドベルの指揮を積極的に担って頂きますが、めきめきと腕をあげて安心して任せられます。

利用者と職員と講師が、音楽を通してトライアングルの良い関係が築けていると密かに自負しております。

（村山講師） ダンスが大好きな方が多く、覚えるのがとても早いです。

②クラブ発表会の感想を教えてください

（村上講師） 2回参加させていただきましたが、クラブ発表や保護者の歌、そして職員の出し物、利用者が目を輝かせるプレゼントなど、内容に工夫を凝らしたとても楽しいひと時になっていると思います。クラブ発表に関しては、ライトを上気した表情でパフォーマンスをする利用者を見てみると、日々の積み重ねと共に、成果を発表することの大切さも感じます。

また職員の出し物は、普段と異なる職員の一面が見えて、楽しみにしています。「照れないで、もっとハジけて・・・」と思わなくもないですが（笑）

保護者の皆さんの歌声は、短い時間ですが何度か歌うと 段々 声に張りが出てきます。次回の発表を目指して、たとえ3カ月に1度でも集って練習してみませんか？もし保護者の皆さんの要望があれば、喜んでお手伝いをさせていただきます。

（村山講師） 衣装がそろっていてとても良かったです。



村山菜穂子講師
（スポーツクラブ）

新年会

1月12日(木)に東四ツ木地区センターにて『新年会』が行われました。当日のアトラクションではボーダーレスアート・ノーラインの皆さんを迎え“Tomorrow”“負けないで”など数曲を熱唱して頂きました。お馴染みの曲では利用者さんと一緒に歌い盛り上がっていました。今回は当日司会を行なった2人のインタビューをお届けします。

Q.司会で大変だったことは？

A.(安蒜)セリフが難しかった。

(霜鳥)練習が大変だった。

Q.司会をやった感想は？

A.(安蒜)上手くできた。

(霜鳥)緊張したが上手くできた。また慰労会などの司会もやってみたい。

Q.新年会・成人を祝う会についての感想は？

A.(霜鳥)スライドがとても良くて感動的だった。

Q.来年度はどのような式にしたいか要望はありますか？

A.(安蒜)アトラクションではヴァイオリンの演奏とか見たいと思う。

忙しい作業の合間に練習を重ねて司会に臨んだお二方お疲れ様でした。



今年の抱負を発表
今年もよろしくお願いします



今年のゲストはボーダーレス
アート・ノーラインの皆さん



司会の安蒜さん(左)と霜鳥さん(右)

23年度小旅行グループ

23年度の宿泊旅行では少人数制による旅行グループも取り入れています。グループ毎に行きたい場所を話し合い目的地を決定しています。男女ともディズニーリゾート希望が最も多く、第一弾として11月2日の①東京ディズニーリゾート1泊2日旅行から始まり、②鴨川シーワールド房総旅行、③ディズニーリゾート&お台場旅行、最後は年明け1月20日の④八景島シーパラダイス&横浜中華街旅行で日程を無事終了しています。ディズニーリゾートでは様々なアトラクションやエレクトリカルパレード、ディズニーグッズショッピングを楽しまれています。また鴨川シーワールドと八景島シーパラダイスでは水族館の珍しいお魚やイルカ等のショー見学で喜ばれています。食事では食べ過ぎには注意しながらバイキング&和食洋食中華の中から好きな料理で満腹になられています。

23年度11月には念願であったきね川福祉作業所専用車両『日産セレナ(カーナビ付き)』が運行開始。職員は安全運転を第一に大旅行とは趣の異なった、利用者がよりリラックスして旅行を楽しむことが出来るようにとの思いで小旅行を行なっています。

(安蒜)



支援実践報告会



昨年から、地区ごとに行われている「支援実践報告会」が、2月18日にかつしかシンフォニーヒルズで行われました。きね川は、給食での支援を発表。「パブリッシャー」という、発表で使うソフトに動画を挿入する、という新たな取り組みに前日まで四苦八苦しましたが、当日は何とか無事に発表する事が出来ました。

また、他の施設（東堀切くすのき園、白鳥福祉館、千代田区立障害者福祉セ

ンターえみふる、西水元あやめ園）の発表もありました。施設毎に内容が違うのは当たり前ですが、施設単位で独自の取り組みを行なっている施設、きね川と同じ課題を抱えている施設など、様々な角度からの「生きた」支援について学ぶ事ができ、次の支援に活かそうと思わされると同時に、きね川も負けていられないと大いに刺激を受けました。（経塚）



給食だより

人気メニュー



今年度は震災の影響により9月までセレクトメニューはできず、人気のパン・麺のメニューも少なくなっていました。しかし、限られたなかで「美味しい。」という声を多く聞くことができました。そこで一年を振り返り、喜んでもらえたメニューを紹介します。（六井）

肉類

鶏の唐揚げ
ハンバーグ
豚肉の香味焼き

いちおし

セタそうめん
うなたま丼
海老とかき揚げの天丼

麺類

カレーうどん
たぬきつねうどん
スパゲティ
(海老クリームソース
ミートソース)

魚類

鯖の味噌煮
本さわらのみりん焼き
秋刀魚の有馬煮



ご飯類

カレー
牛丼
ロコモコ丼



今年度もご愛読ありがとうございました！

今年度もきね川福祉作業所の広報誌「ゆりかもめ」をご愛読下さいましてありがとうございました。今号を持ちまして、無事に今年度の発行を終了しました。皆さん、楽しんでいただけましたでしょうか？

今年度は、作業所の行事だけでなく利用者さんと一緒に取材に行き、記事を書くことにも挑戦しました。利用者さんからのやりがいの声も聞かれ、ぜひ今後も続けていきたいと感じる取り組みでした。

また、今年度は意願のホームページの立ち上げ&更新もでき、作業所の近況をいち早くお伝えすることができました。

来年度もご愛読のほどよろしくお願い致します。



足跡

12月
1日 献立会議
5日 第三者委員
6日・13日 歯科検診
9日 保護者会
15日 工賃支給日
22日 クラブ発表会
27日 仕事納め

1月
5日 仕事始め
6日 保護者会
10日 第三者委員
12日 成人を祝う会
新年会
20~21日 小グループ旅行
26日 タウンミーティング
31日 白鳥交流実習

2月
6日 第三者委員
献立会議
10日 保護者会
白鳥交流実習
15日 工賃支給日
17日 区人権研修
18日 支援実践発表会
23日 タウンミーティング

*毎週月曜日 内村Dr. 来所日
*毎週水曜日 田中Dr. 来所日
*毎週木曜日 クラブ活動

軽作業 請け負います！



当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、格安な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費をのぞき、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

(担当：絳塚、稲留)

ボランティアを 募集しています！



年間を通して、作業のお手伝い(軽作業・公園清掃)や、クラブ活動の補助(スポーツ、音楽、創作)、または行事(外出、旅行、お祭り等)のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

(担当：澤口、桐ヶ谷)

編集後記

今年度編集させて頂きまして印象に残ったのは、利用者と一緒に行った取材や、利用者の意見を感想等を記事に出来たことです。これからも読者の意見や、実際に関わった記事を載せていければと考えています (E)



社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

施設長 須永 正

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinogawa2939@coda.ocn.ne.jp

HP: <http://www.ans.co.jp/apf/kinogawafukushi/start/>

